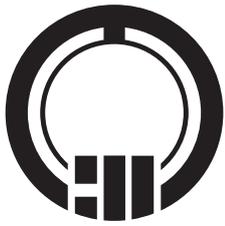


あなたと共にあゆむ



いまべつ

12月定例会

議会 だより



ストーブ列車の乗客に奥津軽いまべつ駅開業PR

◇12月定例会できたこと.....	2～3
◇一般質問 5 議員が登壇.....	4～8
◇議会活動報告.....	9～10
◇議会の動き (10月～12月)	10
◇編集後記.....	10

12月定例会でできたこと

11月28日～12月2日

【第418回 定例会】

第418回定例会が平成26年11月28日招集され、12月2日までの5日間の会期で開催されました。

提案された議案は、専決1件、条例3件、平成26年度補正予算案7件、人事案件4件、その他1件のあわせて16議案を、いずれも原案どおり承認・可決・適任・同意されました。

人事関係

○人権擁護委員の候補者の推薦について
中野信孝氏（今別62歳）を適任者であると推薦する。

○今別町固定資産評価審査委員会委員の選任について

相内長男氏（鍋田・80歳）、松本昭氏（今別・73歳）、山田一藏氏（奥平部・67歳）の3氏を選任することに同意する。

専決報告

○平成26年度今別町一般会計補正予算
歳出に衆議院議員選挙

費3億60万6千円を追加し、予算総額を28億6百70万5千円としたもの

予算関係

○平成26年度一般会計及び特別会計補正予算は可決されました。

補正予算の概要

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後の額	補正の主なもの
一般会計	17,201	2,823,906	障害者自立支援給付費 10,900 農地中間管理事業補助金 8,166 他
国保（事業勘定）	6,413	576,914	療養給付費 5,000 他
国保（診療施設勘定）	18	165,984	職員給見込調整 18
後期高齢者医療	7	59,966	職員給見込調整 7
介護（保険事業勘定）	27,055	490,371	居宅介護サービス給付費 15,000 他
介護（サービス事業勘定）	52	24,098	職員給見込調整 52
簡易水道事業	9	117,818	職員給見込調整 9

条例

○今別町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

青森県人事委員会勧告の給与改定に準じ、職員の給料表を改正するため提案するもの

○今別町屋内駐車場設置条例の制定について

地域交通の拠点の他、人的、物的交流を図るため、設置に関する必要な事項を定めるためのもの

○今別町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

健康保険法施行令の一部を改正する法律の施行に伴い、提案するもの

その他

○青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の増加及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について

青森市を加入させること及び共同処理する事務のうち市町村税等の滞納整理に関する事務に青森市を加えるため

陳情

○軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める陳情
(採択)

○ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する陳情書
(採択)

○横田めぐみさん拉致事件に関する陳情書
(不採択)

○手話言語法定を求める意見書の提出を求める陳情書
(採択)

○政府による緊急の米処理を求める陳情書
(採択)



予算関係

○平成26年度一般会計補正予算の専決について承認されました。

平成26年度補正予算(9月19日専決)

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後の額	補正の主なもの
一般会計	19,700	2,779,550	街路灯LED化整備事業 9,000 トンネル広場駐車場等整備工事 11,743 他

○平成26年度一般会計及び特別会計補正予算は可決されました。

補正予算の概要

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後の額	補正の主なもの
一般会計	24,029	2,803,579	水道事業繰出金 7,557 屋内駐車場ネットフェンス工事 3,119 他
簡易水道事業	7,557	117,809	工事請負費 3,668 材料費 3,672 他

【第417回
臨時会】

平成26年10月14日、第417回臨時会が招集され、議案5件を原案どおり承認・可決し閉会

その他

○道の駅「いまべつ」増改築工事請負契約について
株式会社嶋中建設との工事請負契約の締結を可決。
契約の金額は、8千6

百72万4千円。
○スクールバス売買契約の締結について
青森三菱ふそう自動車株式会社との売買契約の締結を可決。
契約の金額は、8百70



12月定例会議案審議の様子

町政を問う

一般質問

12月定例会では、5人の議員が登壇し、当面する町の重要課題について、町執行部の考えをいただきました。その主な内容を要約してお知らせします。

をするものと思います。「なもわーも」につきましては、昨年12月の開設以来、町商工会や漁協を始め、多くの関係者の皆様のご協力により、営業を継続しており、特に、町内外から要望があった土曜日、日曜日も営業するなど観光客はもとより、町民の皆様にとってもなくてはならない存在になっていくものと認識しております。

小鹿 勉 議員



道の駅「アスクル」の再開について

問 ①再開に向けての運営方法は。

長 道の駅いまべつの運営方法については、これまで、町内外の関係者や県からの指導助言をいただきながら、指定管理者制度、会社形態等最適な運営の在り方等について検討を重ねてまいりましたが、当面は直営で運営することといたしました。

道の駅レストラン部門や物産部門と共に、奥津

軽いまべつ駅に隣接する屋内及び屋外駐車場も含めた一体的な管理が望ましいとの観点から、運営が軌道に乗るまでの間は、町直営で管理運営を行うものとしたものであります。

問 ②展示品・販売品の受け入れ方法はどうか。

鮮食品、加工品を受け入れる為の生産者への指導は行われているのか、販売品等の手数料は、どの程度見込んでいるのか。

企画課長 販売品の受け入れ態勢については、今後、出品を希望される町内外の農林漁業者や加工品出品者等に対する説明会を開催しながら、出品者による団体を組織し、商品展示・販売に結び付けて参りたいと考えております。

町内の商品単独では、品揃えに困難が予想されることか

ら、町外の業者や県内外の道の駅等との連携による商品の確保をしたいと思っております。また、販売手数料は未定ですが、委託販売の場合の手数料は10%〜20%程度を見込んでおり、「なもわーも」と差異が生じない手数料が望ましいと思っております。

問 ③道の駅再開後の「なもわーも」はどうか。

産者にすれば忙しすぎるのではと思うが答弁を求めます。

企画課長 道の駅再開後の「なもわーも」については、管理運営主体であります商工会が、これまで同様の営業



来春リニューアルオープンする道の駅「アスクル」



今後の運営が問われる「なもわーも」

福士直治議員



わが町のスポーツ振興について

①町立体育館が閉鎖した後、中学校の体育館を開放したり、公民館や開発センターを使用してきました。健康増進や地域コミュニケーションを図るために、新・町立体育館の建設を検討していただきたいと思いますがいかがですか。

長 現在、学校施設開放事業により今別中学校の体育館等を利用して活動しておりますが、いつまでもだれでもが自由に利用できる状況にはありません。

そういった意味で、いつでも町民やスポーツ団体等が自由に活動できるための施設整備は、今後必要と考えております。

②2020年の東京オリンピックが決まり、先日、県内の多数の市町村が合宿所等誘致を希望しているとの報道されていまして。今別町はあすなる国体ではフェンシングの会場になった実績もございまして、選手を合宿場所として迎え、スポーツ振興の起爆剤となればと思っておりますが答弁を求めます。

長 2020年に開催が予定されている東京オリンピックの事前合宿誘致については、青森県のフェンシング競技の発祥地である今別町として、ぜひ、フェンシング競技のオリンピック事前合宿を誘致できればと思っております。

オリンピックの事前合宿を誘致することによって、スポーツ施設等の整備が図られ、「奥津軽いまべつ駅」開業後の利用客の増加やオリンピック選手の来庁等により、町民の体育・スポーツの振興を図り、町の活性化に結び付けたいと思っております。

一次産業の活性化について

①町長の公約で基幹産業の振興というのがあります。特に一次産業には力を入れたいということで就任以来、畜産市場への視察や「なまわーも」の活用等の取り組みをやってこられました。今年を振り返り、「今別牛のブランド化への取り組み」とその成果はどうだったでしょうか。

長 平成26年5月に「いまべつ牛販売促進連絡会議」を設置しました。将来的に

建設課 促進連絡会議を



一次産業活性化向け「いまべつ牛」の通年販売を目指す

は肥育から販売までを一括した運営方法を考えた協議会等にするようにしています。

方向性としては、今別産の子牛を町内で肥育する事を基本とし、ブランド化に必要な肥育に関しては、町特産品を加えることなど、肥育のマニユアル化を検討しています。来年度早々リニューアルする道の駅「アスクル」での限定による提供を考え準備を進めていますが、北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業から町内での通年販売方法を検討しているところであり、このため、肥育の素牛を現在の2頭から6

棟に増やすことにしています。また、「JA全農あおもり」では、青森県全体で「あおもり牛」のブランド化を考えており、連絡調整を図りながら今後の方向性を考えていきたいと思っております。

②今年是新米の概算金が前年より3,000円程度安くなっており、古米より新米の方が安いといった逆転現象も起きていると聞きます。町としてのどういった考えを持っているのか、説明願います。

米価下落に対する町内市町村の取り組みとしては、すでに5市町村が対応を明らかにしております。県でも、11月19日に農協などが農家に融資する経営資金の利子の一部を県が補助する支援策を発表し、融資を受ける農家が実質無利子で借りられるようにしています。

建設課 米価下落に対する町内市町村の取り組みとしては、

当町では、降雹の被害に遭われた農家もあることから併せて対応を協議し、対策を近隣町村の動向を見ながら、検討して

いるところであります。③一次産業を活性化させるために、これからどういった政策を講じるのか説明願います。

建設課 農業関係では国の農地中間管理事業を活用したほ場整備事業を支援して行きたいと考えています。

また、畜産関係では、繁殖農家への特別導入事業基金の貸出しと、肥育農家へ支援しながら、「いまべつ牛」の販売体制強化に努めて行きたいと思っております。

漁業関係では、藻場の機能回復、種苗の放流等の環境整備事業の支援を行い、水産資源に付加価値を付けた商品開発と販売体制の取組強化を支援して参りたいと考えています。

今後も農業、漁業は町の基幹産業であり活性化させるために将来の担い手、後継者育成が不可欠と考え引き続き国の動向を見ながら、この取組を支援して行きたいと考えています。

中島 邦彦 議員



国道280号
(奥平部・砂ヶ森) 拡幅工事に
ついて

質問

①国道280号砂ヶ森～奥平部間の拡幅工事が休止状態のようですが、住民にとりましては、生活を支える唯一の道路として動脈的な役割を果たしております。国道沿いの海岸は、観光客も増え交通量が増加している状況にあります。北海道新幹線開業までに完成するのか。

建設部長
産業課

工事の進捗状況については、現在、A工区の奥平部から旧開智小学校前までに

1 地権者の用地買収が年内に完了する運びとなっています。

来年度から工事が再び開始となりますが、弁天崎付近の現道に亀裂が発見され、危険な状態であり、この工事を優先し本線の工事は早くして28年度からの開始となります。

次にB工区の旧開智小学校前から青森よりの町道入口付近までの狭隘部分については、住宅も撤去されましたが、A工区の現道工事が完了してからの工事着手となります。また青森よりの町道入口付近から旧東部漁業組合までのC工区の用地買収については、国の事業費次第とのことであり工事完了までは、まだ時間がかかるものと思われま

巖月地区七曲未改良部分について

質問

①国道280号巖月地区七曲は、重要な生活道路であります。数年前、一部拡幅工事が完了していますが、残りの場所では何回も交通事故が発生してい

建設部長
産業課

巖月七曲地区の未改良区間では、県では昨年度に用地測量を実施して検討を重ねております。しかし、用地補償等で事業費も多

ます。いつ、大事故が起こるかわかりません。いつごろ再開するのか。いつごろ完成するのか。



事故が多発している巖月七曲未改良道路

主要地方道今別
蟹田線(県道14
号線)の整備に
ついて

質問

①主要地方道今別・蟹田線は、冬期間、散水による浸透で道路決壊や残雪で道路が凍結し事故が昨年も数件発生しています。町議会で、スノーシエルトー視察研修をしてみました。新設出来ないのであれば、スノーシエルトー方式で改良工事が必要と思いますが、行政でもスノーシエルトー視察研修しているがその後の予定はどうなっているか。

町長

小国峠の道路整備ですが、ご存じのとおり平成24年3月に県から「完成済」と答申はされましたが、冬場の散水で消雪しきれなかった雪の凍結による事故が度々発生しており、利用者からの安全性を問う意見が多く出されています。

平成27年度末には北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」が開業の運びとなっており、今後はますます道路の利用度が多くなり、利用客の二次交通として小国峠の重要性が高くなります。このことから冬場の安全な道路を確保するため凍結区間の対策について関係方面へ早期に要望を進めて参ります。



福 士 和比古 議員



国保税と介護保険料について

質 問
①我が町は国保税、介護保険料が非常に高い方だと聞いているが、県内のランクを報告願いたい。

福士 和比古 議員
国民健康保険税につきましては、平成25年度の統計はまだ出ておりませんが、平成24年度の被保険者一人あたりの保険税は、75,839円で、県内で5番目に低く、1世帯当たりの保険税は125,937円で3番目に低い保険税となっています。次に介護保険料ですが、24年度から26年度までの第5期介護保険料は県内で2番目に低い基準額保険料4,300円となっています。

質 問
②高齢者は何ヶ所もの医療機関をハシゴ受診しており、国保税に影響する。このような場合、保健師たちはどのように指導しているか。

福士 和比古 議員
保健師の重複・多受診などの指導については、訪問指導を行うほか、日々の健康教育・地区訪問などでも指導しています。

質 問
③収入のない方も介護保険料と国保税の支払い義務があるのか。

福士 和比古 議員
国民健康保険は国民皆保険制度の観点から社会保障等の加入者以外に国保に加入しなければなりません。国保加入者には国保税が課税されることとなりますので、収入のない方も国保税を支払う義務があります。次に、介護保険料ですが、65歳以上の第1号被保険者の場合、第5期の

介護保険料は6段階に分かれ、住民税の課税状況などで保険料が区分されます。一番低い保険料は、第1段階の保険料で、生活保護の受給者、老齢年金の受給者非課税世帯の人が対象となり、月額2,150円の保険料で収入がない場合でも保険料を納めていただくこととなります。

災害時の対応について

質 問
①災害時、避難する時に携帯ラジオを持つように言われているが、我が町ではNHK青森ラジオ放送は聞き取れません。避難情報を得るために大事なことだと思いが、町としてどのように考えているか。

福士 和比古 議員
NHKラジオ青森放送に確認したところ、今別町は難聴地区ではないとのことでしたが、放送が聞き取りにくいのが現状であります。

大きな災害が予想される場合は、最初にJアラートから情報が提供さ

れます。平成25年度に、これと連携し、電話に緊急速報メールシステムを導入し、ドコモ・au・ソフトバンクの携帯電話に自動的に情報が提供されることになりました。また、町の防災無線や防災広報車での情報提供も含め、様々な災害に対応できるように準備する必要があります。

質 問
②災害時のマップに西田地区の避難場所は旧今別高校になっている。深夜まったく職員がいない時間帯があるが大丈夫なのか。また避難訓練等も必要かと思うが、計画はあるのか。

福士 和比古 議員
現在、北高今別校舎では宿直者はおらず、3人の代行者が交代で、平日は夜8時30分に施錠して帰るため、翌日の朝6時30分まで校舎には誰もいない状況になります。また、土、日、祝祭日は、朝8時30分から午後4時30分の日中は代行員がおります。災害時の非

常時には、教頭先生を通して、代行員が鍵を開けることになっております。また、避難訓練については、どのような災害を想定するか、どのような規模で行うかなど検討し実施することになります。各地区での自主的避難訓練への支援や町全体で行う大規模な避難訓練実施に向け、善処してまいります。

巡回バスの待合室について

質 問
①西田地区の巡回バスの停留場に高齢者や高校生たちが寒さに震えながらバスをまっています。待合室を設置することはできないか。

福士 和比古 議員
独自に停留所を設置している地区もありますが、雨風を防ぐ待合場がないのが現状であります。利用客が多い今別診療所では風除室を、津軽線今別駅では、駅舎を利用してありますが、西田には待合所が設置されておられません。

すべての停留所に設置することが理想ではありますが、今すぐの設置は難しいと考えております。しかし、「奥津軽いまべつ駅」開業時に向け、巡回バスの運行形態や待合室の設置などについて、役場職員でプロジェクトチームをつくり、検討しているところであります。



バス待合室の建設が望まれる西田地区バス停留所

議会活動報告

北海道新幹線初入線

北海道新幹線(H5系)が

ついに奥津軽いまべつ駅へ

12月7日、北海道新幹線(H5系)車両が奥津軽いまべつ駅に午前5時半に到着。新幹線到着歓迎のため、早朝から60人ほどの町民が参加し、全員で歓迎の小旗を振りながら迎えることができ、感無量でした。午後1時30分からの歓迎式典では、JR北海道函館支社

長、鉄道・運輸機構青森新幹線建設局長、県知事(代理)、町長などの挨拶で、歓迎ムードがさらに高まりました。来年3月の開業に向けて、今年4月後半に道の駅アスクルもリニューアルオープンします。近隣市町村と連携しながら、一次産業を中心に、町全体の活性化

化を目指して、「荒馬のまち・今別町ここにあり」と町の魅力を新幹線利用者に伝えられるよう、町民の一人として、頑張らねばと決意を新たにしました。

(報告者 入江 奨)



津軽鉄道ストーブ列車での奥津軽いまべつ駅開業PR

平成28年3月の北海道新幹線奥津軽いまべつ駅開業に向けて、今別町議会として、積極的に情報発信するため、観光客の乗車が多い「津軽鉄道ストーブ列車」に乗って、PR活動を行ってきました。外国人の観光客の団体と県内外から乗車した観光客が乗車しており、津軽半島観光アテンダントより紹介していただきました。開業PR用の法

被を着て、一人ひとりに観光パンフレットと開業PR用ポケットティッシュを手渡ししながら、新幹線開業と今別町をPRしてきました。パンフレットを見た観光客が早速、今別の観光スポットや名物を興味深く聞かれ、「頑張ってください」と声を掛けていただくなど、非常に心温まるPR活動となりました。

(報告者 福士和比古)



北海道新幹線(H5系)ついに奥津軽いまべつ駅へ



北海道新幹線(H5系)と記念撮影!



奥津軽いまべつ駅をPRする議員

議会の動き
26年10月1日～12月31日

10月	5日 今別町秋まつり 8日 消防事務組合管理者実科査察の御参観 10日 議会運営委員会 14日 第417回今別町臨時会 全員協議会 20日 例月出納検査 22日 議会広報委員会 23日 東津軽郡社会福祉大会 28日 東津軽郡町村議会議長会 正・副議長・事務局長研修会 29日 議会広報委員会 30日～31日 東津軽郡町村議会議長会 議長・副議長研修会	(青森市) (外ヶ浜町) (青森市) (中泊町)
11月	1日 北海道新幹線新青森～新函館北斗間レール締結式 5日～7日 東津軽郡議会議長会 議長県外研修 12日 第58回町村議会議長全国大会 15日～16日 ラブ・いまべつ会東京交流会 18日 知事を囲む行政懇談会 20日 例月出納検査 21日 高規格道路建設及び道路整備促進青森県総決起大会	(北海道木古内駅) (四国方面) (東京都) (東京都) (青森市)
12月	25日 議会運営委員会 28日 第418回今別町議会定例会開会 1日～2日 第418回今別町議会定例会一般質問、議案審議、閉会 7日 北海道新幹線試験車両との記念撮影会 11日 議員全員協議会 議会広報委員会 17日 県知事及び東青地域県民局地域整備部訪問 18日 例月出納検査 19日 東津軽郡町村議会議務局研修会 21日 津軽鉄道ストープ列車での奥津軽いまべつ駅開業PR	(奥津軽いまべつ駅) (青森市) (青森市) (五所川原市)

議会を傍聴しませんか
町の動きを知るよい機会です。
多くの方が町政に関心を持ち、議会を傍聴することが議会活性化の一つです。
みなさんの傍聴をお待ちしております。
(詳しくは 議会事務局まで)
TEL 0174-35-2001

3月定例会の予定
3月6日 開会・議案上程
3月7～8日 休会
3月9日 一般質問
3月10～12日 議案審議
【日程は変更されることもありますので
議会事務局へお問い合わせください】
TEL 0174-35-2001

議会広報委員会
委員長・福土和比古
副委員長・入江 奨
委員 員・福土 直治

さらに視察研修等は担当議員が実体験をレポートし、その場の雰囲気を感じてもらえるように努力しております。これからも町民の皆さんに親しまれる紙面をめざし、委員一同努力して参りますので今まで同様にご愛読いただきますようよろしくお願い致します。

議会広報委員 福土 直治

私共、広報委員会ではこの一年、より良い紙面をめざし広報誌作りを進めて参りました。ご覧になるとわかると思いますが、まず紙面の構成を確定し、ページ配分を決め、段落の文字数を減らし、行間にゆとりを持たせました。そのためページ数が増えております。

また、『行政を問う(一般質問)』のコーナーでは氏名、顔写真を入れ質問者を分りやすくし、質問・答弁共に要旨をまとめ簡潔にし、関連のある写真を掲載するようにしました。

編集後記